

Topics トピックス

歴史博物館注目のニュースをご紹介します!

2019  
5/29  
Twitterのフォロワー数が  
**500人を突破**  
しました!

2018年3月に開設した当館Twitterのフォロワーが500人を超えました。次は1000人を目標に、Twitterならではの情報を引き続き発信していきます。



▲赤枠部分がフォロワー数。現在も少しずつ増えています。  
春季特別展のツイートには、多数の反響がありました。

次回展覧会のお知らせ

Upcoming Exhibition

令和元年度秋季特別展

令和元年 **9/14(土)~11/4(月・振)**  
前期:9月14日(土)~10月6日(日)/後期:10月8日(火)~11月4日(月・振)  
※会期中無休(10月7日(月)は展示替えのため閉室)

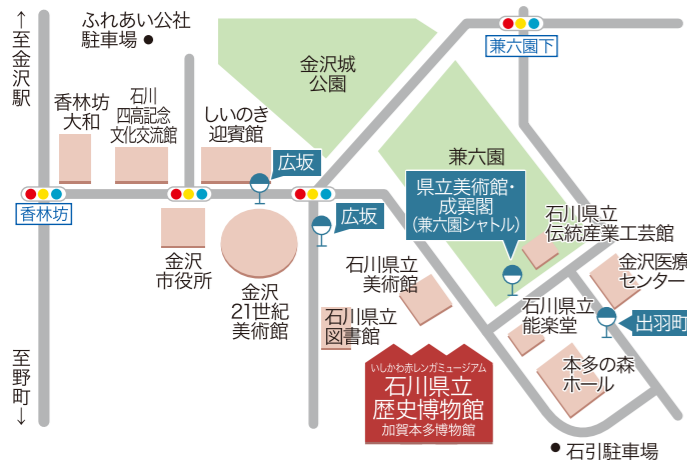
加賀前田家と  
北野天満宮



太刀 銘 恒次 附金梨地糸巻太刀拵 北野天満宮蔵 重要文化財

本展は、加賀前田家の天神信仰がいかにして形成され、菅原道真を祀る京都の北野天満宮と前田家がどのような関わりを持っていたのか、という問題に迫る初めての試みです。

北野天満宮に伝わる「北野天神縁起絵巻」(国宝)や前田育徳会所蔵の「荏柄天神縁起絵巻」(重要文化財)・「菅家伝」など天神信仰の中核をなす品々とともに、五代綱紀が太刀「恒次」(北野天満宮蔵、重要文化財)を奉納して以来、天神御忌にあわせて前田家が北野社に奉納した太刀五振すべてが石川で初めて一堂に公開されます。太刀の装飾品は、加賀工芸の粋を結集して作られたものです。また、霊元天皇が小松天満宮の初代別当となった連歌師・能順に与えた「楼閣人物沈金文台」・「鳳凰沈金硯箱」(小松天満宮蔵、いずれも重要文化財)や大画面の「天神縁起絵馬」(金沢市・崇禅寺蔵)など石川の天満宮に伝わる貴重な文化財をあわせて紹介します。



いしかわ赤レンガミュージアム  
**石川県立歴史博物館**  
ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒920-0963 石川県金沢市出羽町3-1  
TEL:076-262-3236 FAX:076-262-1836  
E-mail:rekihaku@pref.ishikawa.lg.jp  
http://ishikawa-rekihaku.jp/



広告

**リフォームを検討されている方は是非!**

どこに頼めば良いのか、既にもらっている見積書が妥当なのか分からない。

そんなときは「**リショップナビ**」

当社が自信を持ってオススメする  
リフォーム会社を複数社ご紹介致します。

**リショップナビの特徴**

- ①効率的に優良リフォーム会社を探せる。  
お客様の要望にあわせ、リショップナビが最適なリフォーム会社を選定します。  
最大5社ご紹介。しつこい営業電話もありません。
- ②比較することで**工事費用がオトクに!**  
価格が不透明なリフォーム業界。同じ工事内容なのに金額差が開いたというお声も!  
営業担当者さんの人柄や経験値も比較しましょう。満足するリフォームは担当者次第です。
- ③もしもの時の、独自の**リフォーム保証**を完備。  
リショップナビでは、工ミスが発生した場合の再工事費用をカバーする「安心リフォーム保証制度」に加入したリフォーム会社をご紹介しています。

まずはお電話で無料相談。専任のアドバイザーがお答えします!

累計ご利用者数 **400万人突破!!**

0037-6001-68399  
【受付時間】朝10時~夜21時(土日祝は19時)

運営会社:株式会社アイランドシー・クルーズ  
東京都港区新橋1-18-16 日本生命新橋ビル5F

石川 ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

れきはく

No.130  
2019.7.10



©1967-2019 Go Nagai/Dynamic Production

画業**50**年"突破"記念

永井GO展

7.20 **土** 2019  
8.25 **日** 2019

G O N A G A I E X H I B I T I O N



画業50年 “突破” 記念

GO NAGAI EXHIBITION

# 永井GO展

■ 石川県立歴史博物館 (石川県金沢市出羽町3-1)

- 一般 1,000円 (800円)
- 大学生・専門学校生 800円 (640円)
- 小・中・高生 300円 (240円)

※( )内は20名以上の団体料金、65歳以上は団体料金

特別展・常設展セット券 一般1,040円 / 大学生・専門学校生830円

2019 7.20<sup>土</sup> ~ 2019 8.25<sup>日</sup>  
9:00~17:00 展示室への入室は16:30まで 会期中無休

マンガ界の鬼才・永井豪は、社会現象を巻き起こした「ハレンチ学園」、マンガ界の歴史に燦然と名を残す「デビルマン」、巨大ロボットマンガの金字塔「マジンガーZ」など、さまざまなジャンルの作品を世に送り出しました。これまでに発表した作品数は350を超え、その無限ともいえる創造力は、現在も留まることを知りません。

画業50年突破を記念して開催する本展覧会では、デビュー作から最新作まで、貴重な直筆マンガ原稿、カラーイラストなど600点以上を展示。「鬼・悪魔」「ロボット」「ギャグ」

「魅力的なヒーロー・ヒロイン」というジャンル別に紹介します。

このほか、「マジンガーZ」や「デビルマン」の世界観をイメージしたエリアや普段は表に出ることのない秘蔵資料なども会場内で見ることができます。また、永井豪デビューまでの道のりをマンガ化した作品、イラスト作品も新規制作、本展覧会で初公開します。永井豪が創り出したイマジネーションの世界を存分にお楽しみください。

## 第1章

### 鬼と悪魔の黙示録

1971年発表の「魔王ダンテ」では、性善説が覆されるストーリー展開が描かれ、翌年発表の永井豪の代表作のひとつ「デビルマン」に引き継がれています。その中でも、神と悪魔との最終戦争「アルマゲドン」の描写は、黙示録の世界さながらに描かれ、その終末論的な発想は事前に見聞きしたものではなく、物語の展開を進めていく過程で、預言のごとく湧き出たアイデアだといえます。

この章では「デビルマン」をはじめ、幼少期の体験から発想され描かれた鬼の伝奇からSFに昇華する「手天童子」をはじめ、黙示録の1ページを紐解くかのような作品群を紹介します。

## 第2章

### ヒロイン・ヒロイックサーガ

永井豪の描くヒロイン・ヒーローたちは、完全無欠ではありません。時には傷を受け、血を流し、時にはその命を落とすこともあります。物語も一見ギャグかと思いきや、シリアスな展開が直後に訪れ、その刹那的な演出は読者に衝撃を与えます。

この章では、悪の秘密結社パンサークロードと戦うヒロインを描いた「キューティーハニー」、関東地獄地震後の荒廃した世界に現れた謎の大男をめぐる巨編「バイオレンスジャック」、世の大人たちも巻き込み一大センセーショナルを巻き起こした「ハレンチ学園」など、物語の軸を牽引するヒロイン・ヒーローたちをご覧ください。

マンガ家デビュー50周年突破を記念して  
展覧会を開催します!!  
めちゃ面白い展示でいっぱいです!  
ぜひ皆様ごらん下さい!!



©1967-2019 Go Nagai / Dynamic Production All rights reserved.



- 主催 石川県立歴史博物館、北國新聞社、永井GO展実行委員会
- 協賛 BANDAI SPIRITS、バンダイ、バンダイナムコエンターテインメント、東映アニメーション、野崎印刷紙業、イーブックイニシアティブジャパン
- 特別協力 ダイナミックプロダクション、ダイナミック企画
- 企画協力 手塚プロダクション

## 第3章

### 笑劇譚

永井豪のギャグマンガは、ドタバタ、エロ、グロ、破壊、不条理、ナンセンス、非常識、パロディーとおおよそ考え付く限りの、子どもたちが大好きな不謹慎さに彩られています。ストーリーマンガでは執筆に時間がかかるが、ギャグだと短い時間で描けるという理由で描かれた「目明しポリ吉」でデビュー。以降、それまでのマンガ界のタブーを次々と破り、マンガ界を大きく変えていくことになります。

この章では「目明しポリ吉」をはじめ、「けっこう仮面」「キッカイクン」「オモライくん」のほか、師匠の石ノ森章太郎の「ジュン」のパロディー作「豪ちゃんのふぁんたじい・わらうどパン」など、数々の笑劇作を紹介します。

## 第4章

### 魔神伝説

世界初の人が搭乗して戦うロボットマンガ「マジンガーZ」は、1972年誕生します。全長18メートル、超合金Zで包まれたそのボディは、「神にも悪魔にもなれる」ほどの力を秘めた、まさに「魔神」です。

「マジンガーZ」のヒットにより、当時低迷期と言われていたロボットマンガは一気に再熱。「グレートマジンガー」「UFOロボ グレンダイザー」など、次々と誕生した「魔神」たちは、日本のみならず世界中を熱狂させ、ロボットヒーローというジャンルを確立してゆきます。

この章では、国内外のロボットマンガ・アニメの概念を大きく変えた「魔神」の数々を見ていただきます。

## 第5章

### OTHER WORKS

永井豪はマンガ以外の仕事も数多く手がけています。文章による単著書籍の数々、エッセイ、絵本、広告などの商業イラスト、小説の挿絵、レコードやCDのジャケット、キャラクターデザイン、映画監督などその活動は幅広いです。そんな多彩な仕事の中からいくつかを紹介します。

## 第6章

### 現在進行形

画業50周年を突破した2018年、永井豪は相変わらず連載で新作を描き、精力的に執筆を続けています。一方「デビルマン」の新作アニメーションが全世界にネット配信され、「マジンガーZ」の劇場版が公開され、「キューティーハニー」がTVアニメの新シリーズとして蘇りました。いまもなお多くのファンに愛され、さらに新しいファンも増え続けている現役作家なのです。「アイデアはいくらでも出てくる」「描きたいものはまだまだたくさんある」という永井豪の言葉を聞く限り、50周年は単なる通過点でしかないことがわかるでしょう。



学芸員コラム  
Column

仏涅槃図小考 — 無分筆の仏涅槃図 —

学芸主幹 北 春千代



▲無分筆 仏涅槃図 長壽寺 全体

仏涅槃図は、釈迦が、末羅国(古代インドの十六大国の国の一つ)の拘尸那揭羅(インド北東部、ネパールの国境近くの古代都市の遺跡)の近く、跋提河の岸边にある沙羅双樹の中で身を横たえ、最後の説法をした後、80年の生涯を閉じ入滅したという情景を表したもので、顔を北に顔を西に向けて宝台上に横たわる姿を描いています。

石川県内の仏涅槃図を俯瞰した場合、最も年代的に古いと位置付けられるのが金沢市・祇陀寺本で、鎌倉時代の作であり、かつて白山本宮に伝わった大作です。ほか、鎌倉時代から南北朝時代、あるいは室町時代のものとして、穴水町・瑞源寺本、珠洲市・金峯寺本、七尾市・妙因寺本、金沢市・高巖寺本、七尾市・長壽寺本など、ほか多数を数えることができます。

中でも長壽寺本は、七尾市小島町の山の寺寺院群に所在する日蓮宗の長壽寺に伝わったものです。同寺は、長谷川等伯の養子先の長谷川家の菩提寺であり、また、長壽寺本の仏涅槃図は、室町時代の年代ではありますが筆者が「無分」ということが判明しており、等伯が信春時代の永禄11年(1568)、30歳のときに描いた羽咋市・妙成寺本に酷似し、等伯が描く際、参考としていることが明らかです。また、等伯の養父・宗清(道浄)、それに等誉、等誉の周辺の絵師たちにも影響を与え、能登における長谷川派の仏涅槃図の原点、出発点となったことで重要であり、石川県指定文化財となっています。

その長壽寺本の仏涅槃図の特長を略記してみよう。

画面はやや縦長で、全体的に落ち着いた色調を呈しています。上半を大きく占める八本の沙羅双樹の下、その中央やや下の宝台上に右腕を屈して手枕し、膝を僅

かに曲げ、足を揃えて横たわり、入滅する釈迦を描いています。

天空中央に満月、その左右に波のような形をした雲が細く伸び、左上方の切利天から摩耶夫人が阿那律に先導され、雲に乗って降りてきます。やや細目の沙羅双樹の間から三方向縦に湧き立つ大きい瑞雲を配しています。釈迦の周りに仏弟子や菩薩、天部、鬼畜、動物、昆虫までもが集い、嘆き悲しむ様相を劇的に表しています。

長壽寺本の仏涅槃図の特色は、満月の左右に伸びる細い雲の表現が先ず挙げられます。次いで一般に摩耶夫人の飛来が右上隅からの場合が多いのに対し、左上方から降りてくることです。また、釈迦の右手枕の右手が露わになるのが普通多いのに、衣の中に隠れ通肩の衣の着方をしていることです。そして、細く表された沙羅双樹の表現や、左(北)から二本目の沙羅双樹に掛けられた釈迦の鉄鉢を入れた包みが白く彩色されていること、右(南)から二本目の沙羅双樹の横に配された角髪(美豆良)の童子がいること、それに、よく見かける釈迦の足を触る毘舍離城老女が描かれていないことなどです。また、右下隅方に配された猿の姿態が右足を伸ばして座るのも特色があり、加えて、下部中央の鼻を左に曲げて座る象、その右でひっくり返る獅子など、長壽寺本の仏涅槃図の構図や作風の顕著な特徴となっています。

右下隅に「無分」白文方印が捺され、現在のところ無分の作品はこれのみです。無分については『等伯画説』の画系図に「無文/宗清/等伯」と記されますが伝歴は不明な点が多く謎に包まれた絵師といえましょう。

福井県小浜市にある真言宗の谷田寺本の鎌倉時代に描かれた福井県指定文化財の「仏涅槃図」と比較しますと、会衆たちの像容や配置など類似性が看取でき、長壽寺本と深い関わりがあることが考えられます。しかし、一方で画面の比率や天空の満月の大きさ、左右の細い雲の有無、下部の動物や昆虫の配置に少しの違いがあるなど相違点もあり、今後、無分の素性の解明と合わせ研究の必要があります。



▲無分筆 仏涅槃図 長壽寺 角髪(美豆良)の童子

教育プログラム

Educational Program

楽しく学べる企画をご用意しています!

● 隠れた人気スポット? 『歴史体験ひろば』での衣装体験 ●

館内の「歴史体験ひろば」には、気軽に触れて体感できる資料が数多くあります。学校団体の見学时は多くの生徒で賑わいますが、中でも人気なのは「へんしんクローゼット」での衣装体験ではないでしょうか。今回は、この歴史衣装を取り上げてみようと思います。

当館で体験できる衣装は弥生時代から明治時代までの約10種類ですが、特に江戸時代の衣装である甲冑と打掛が人気です。実際に衣装体験をしたクラスでは歓声が上がリ、さまざまな反応がみられます。よくある質問に「甲冑の重さはどれくらい?」といったものがあります。現在、小学生向けに用意してある甲冑は5kgほどですが、これは軽めの素材を使っているため。一般向けのものでは10kgを超えるので、これを着て動き回るのは大変だったことでしょう。

さて、「へんしんクローゼット」の衣装ですが、実は期間限定で特別に体験できるものがあります。今年に入ってから、2月から3月にかけて平安時代の「十二ひとえ」を、4月と5月には「源義経に変身してみよう」と題して中世の甲冑の体験を実施しました。それぞれ桃の節句と端午の節句にちなんだもので、衣装から季節を感じることができるのも魅力のひとつ。「源義経に変身してみよう」では、常時体験できる江戸時代の甲冑と比較を

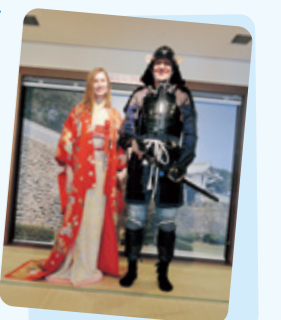
してみる様子も見られました。

歴史に興味を持つきっかけは人によってさまざまですが、当時の人が来ていた衣装(厳密にはレプリカですが)を着てみるという体験は、最も手軽かつリアルに歴史に触れることができるのではないのでしょうか。近年、海外からの入館者が増加していますが、そういった方々からの注目が高まっているのもその表れだと思います。体験できるだけでも「歴史に興味を持つ窓口」として大きな魅力を持つ歴史衣装ですが、せっかく多様なものが揃っているのもっと興味や理解が深まる仕掛けができないか試行錯誤してみようと思います。

(学芸員 野村 将之)

衣装体験の  
できあがり  
に興味津々

近年では海外からも  
注目されています!



催し物案内

Information

展示解説や各種講座などの情報をお知らせします。  
(各種催し物の詳細については、当館ホームページにてお知らせします。)

7月 休館日 7/17(水)・7/18(木)・7/19(金)

26日(金) 学芸員によるワンポイント解説  
江戸時代の塩 講師:濱岡 伸也(学芸主幹兼資料課長)

8月 休館日 8/26(月)・8/27(火)

1日(木) 第4回 古文書講座(前期)  
越中放生津 綿屋彦九郎の廻船事業を読もう  
講師:濱岡 伸也(学芸主幹兼資料課長)

17日(土) れきはくゼミナール  
加賀美人—イメージの歴史—  
講師:大門 哲(学芸課長)

23日(金) 学芸員によるワンポイント解説  
環状木柱列の謎にせまる  
講師:野村 将之(学芸員)

9月 休館日 9/11(水)・9/12(木)9/13(金)

5日(木) 第5回 古文書講座(前期)  
越中放生津 綿屋彦九郎の廻船事業を読もう  
講師:濱岡 伸也(学芸主幹兼資料課長)

21日(土) れきはくゼミナール  
天神信仰の絵画  
講師:北 春千代(学芸主幹)

27日(金) 学芸員によるワンポイント解説  
能登畠山氏と七尾  
講師:北 春千代(学芸主幹)

学芸員によるワンポイント解説 全11回

要観覧料/申込不要 時間 13:30~14:00 場所 展示室  
毎月1回、金曜日に実施している展示解説。当館の学芸員が博物館のみどころを紹介します。

れきはくゼミナール 全11回

受講無料/申込不要 時間 13:30~15:00 場所 ワークショップルーム  
毎月1回、土曜日に実施している博物館講座。当館の学芸員が独自のテーマを設定し講義します。(3月は月2回)

古文書講座 前期5回・後期2回

受講無料/要申込 時間 13:30~15:00 場所 ワークショップルーム  
当館の学芸員が古文書の読み方や内容を解説します。

いしかわ県民大学校歴史講座 全10回

要受講料/要申込 日時 11月~1月の水曜日 13:30~15:30